

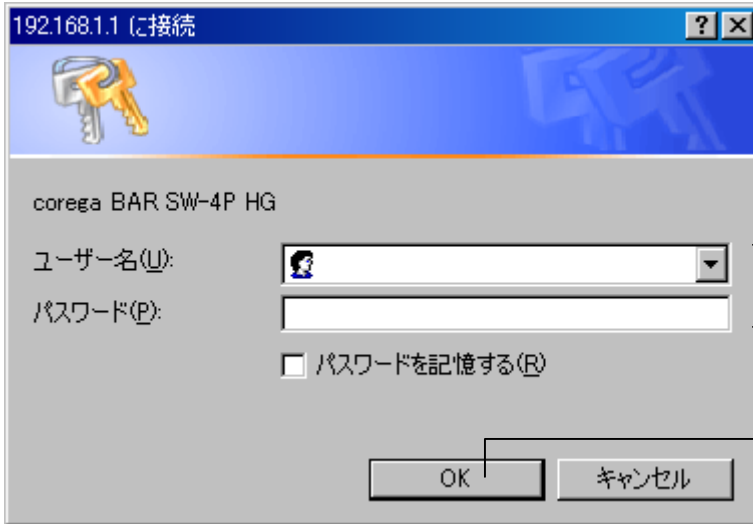
# 【Web Caster BAR HG フレッツプラス利用時の設定方法】

ここでは、セッション1にプロバイダ接続、セッション2にフレッツ・スクエア接続の設定をする方法をご紹介します。設定後は、インターネットとフレッツスクウェアを同時に利用することができます。  
(設定は、BAR HGに接続しているパソコンで行います。設定画面の立ち上げ方は、BAR HGの取扱説明書「準備・ルータ設定編」P.35を ご参照ください。)

【必ずご確認ください】本設定を行うには、BAR HGのファームウェアがバージョン1.21以降である必要があります。

〔バージョン情報を確認する方法は、BAR HG取扱説明書「WAN側設定編」P.14～P.15をご参照ください。  
バージョンアップの方法は、BAR HGの取扱説明書「準備・ルータ設定編」P.47をご参照ください。〕

## 設定画面



ユーザ名とパスワードを入力する  
(初期状態では以下のように入力してください)

ユーザ名: root

パスワード: なし

お忘れの場合、取扱説明書「準備・ルータ設定編」P.50の初期化を行うことにより、初期状態に戻ります。

入力後、「OK」をクリックする

## 設定画面



「WAN」をクリックする

▼ ボタンを押してマルチPPPoEを選択する

「次へ」をクリックする

設定画面 では、お客様がご利用のISP(インターネットサービスプロバイダ)の設定をします。  
ISPからのご案内(ISPの設定情報等が記載されているもの)をご用意ください。

## 設定画面

Internet - Microsoft Internet Explorer

http://192.168.1.1


Home Wizard WAN LAN Password Status Advanced

## WAN - マルチPPPoE

セッション

PPPoE設定	
接続先	接続先指定 (上から順に) 接続先を指定しない場合は既定のアドレス
プロファイル	PPPoE接続名: wan ユーザー名: ***** パスワード: *****
プロキシ	接続先指定 (上から順に) 接続先指定 (上から順に)
接続	<input checked="" type="checkbox"/> 自動接続 <input type="checkbox"/> マニュアル接続
接続先指定	<input type="checkbox"/> 接続先指定 (上から順に) <input type="button" value="接続先指定"/> <input type="button" value="接続先指定"/>

接続 切断 接続先 ログ

接続指定:  を押して「セッション1」を選択する


PPP0E接続名:任意で入力してください  
(プロバイダ名等)


ユーザID、パスワード: プロバイダより案内されたものを  
入力してください

「保存」をクリックする

設定画面 ～ では、フレッツ・スクウェアの設定をします。  
設定情報はあらかじめ決まっておりますので、何もご用意していただく必要はありません。

## 設定画面

・ PPPoE 設定:  を押して「アカウント2」を選択する

▶ 接続指定: を押して「セッション2」を選択する

・PPP0E接続名:「スクウェア」などご自由に入力ください

・ ユーザIDとパスワード: 下記のように入力してください

```
ユーザID: flets@flets
パスワード: flets
```

▶「ドメイン追加」をクリックする

設定画面 までで、ISPとフレッツ・スクウェアそれぞれの設定は完了していますが、インターネットとフレッツ・スクウェアを同時にご利用するためには、設定画面 の設定が必要です。

## 設定画面

ドメイン名の欄に、接続するドメイン名を入力します。  
ここでは、下記の通り入力します。

• **flets** (ドット、エフ、エル、イー、ティ、エス)

.fletsを入力したら、「追加」をクリックする

左図のように.fletsが追加されたら、「全て選択」をクリックする

「保存」を押した後、  
「閉じる」をクリックする

## 設定画面

「保存」をクリックする

これで設定は終了です。お客様のパソコンは、フレッツ・スクエアを利用しながら同時にインターネットもできる環境になりました。